



ご利用にあたって

- 「安全情報」は医療・福祉関係の方に向けて発信したものです。一般の方に向けた内容ではございませんのでご注意ください。
- 内容は、いずれも発行日時点のものです。常に最新の情報をご確認ください。



安全情報 N0.35

醤油の大量摂取は死に至る場合があります

醤油を 1 L 飲用し、高 Na 血症を呈して亡くなった事例がありました。
「食品だから」と油断することなく、必ず中毒情報を参照して下さい。

- 大阪中毒 110 番 (365 日 24 時間対応) ☆中毒 110 番は事前登録制です
072-726-9923 (医療機関専用有料電話: 1 件につき 2,000 円)
- つくば中毒 110 番 (365 日 9~21 時間対応)
029-851-9999 (医療機関専用有料電話: 1 件につき 2,000 円)
- 財団法人 日本中毒情報センター <http://www.j-poison-ic.or.jp>

(上記 HP より)

醤油:ヒト推定致死量 2.8~25mL/kg

例/体重 10kg の小児の場合... 20cc~250cc

体重 50kg の成人の場合... 140cc~1,250cc

症状は数時間以内に発現

嘔吐、下痢、口渇、頭痛、発熱、過呼吸。体内水分の貯留によって肺水腫をきたし、呼吸停止にいたることあり。

頻脈、低血圧、興奮、めまい、痙攣、昏睡、脳浮腫、尿細管壊死による腎障害など。

処置

家庭で可能な処置

大量に経口摂取した場合、可能ならば催吐

特に症状がなくとも医療機関等に相談、受診

医療機関での処置

催吐(摂取後 30 分~2 時間以内は有効)

12 時間以内であれば、5%ブドウ糖静注による排泄促進

血中のナトリウム濃度の上昇を防ぎ、痙攣、低血圧、ショック対策

活性炭には吸着しないので無効、小児には腹膜透析が有効